



## **ULIZA Sidetalk**

ユーザーガイドv1.6.0

# はじめに

本書はULIZA Sidetalkの機能や管理画面の操作方法、使用上の注意事項などについて記述しています。なお、本書に掲載されている図は、実際のものとは異なる場合がありますのでご了承ください。

## 用語

---

ここでは本書で使用される主な用語の定義について記述します。

### ルーム

複数のユーザーが接続できる仮想的な空間を指します。ユーザーがメッセージを送信すると、同じルームに接続しているすべてのユーザーに対してメッセージが配信されます。

### ユーザー（モデレータ／一般ユーザー）

ルームに接続してメッセージの送受信を行う主体を指します。ユーザーはモデレータと一般ユーザーに大別されます。モデレータは、管理画面またはモデレータ専用画面経由でチャット画面にアクセスし、モデレーション機能などを使用できる特別なユーザーです。一般ユーザーは、前述したモデレータ以外のユーザーを指します。

# システム要件

本章では、ULIZA Sidetalkのシステム要件について記述しています。

## 対応環境（チャット機能）

---

ULIZA Sidetalkのチャット機能は以下のブラウザで動作することを確認しています。

- Google Chrome (Windows 10, macOS, iOS, Android)
- Mozilla Firefox (Windows 10, macOS)
- Microsoft Edge (Windows 10)
- Safari (macOS, iOS)

## 対応環境（管理画面）

---

ULIZA Sidetalkの管理画面はPCのGoogle Chromeでの操作を推奨します。画面解像度は1280x720ピクセル以上を推奨します。

# 主な機能

本章では、ULIZA Sidetalkの主な機能について記述しています。

## 概要

ULIZA Sidetalkはユーザー同士でチャットなど双方向のコミュニケーションを行うためのULIZAプロダクトのひとつです。ULIZA Sidetalkが発行する埋め込みコードを使用することで、任意のWebページに簡単にチャットを設置できます。

## チャット機能

ULIZA Sidetalkが発行する埋め込みコードを設置すると、以下のようなチャット画面が表示されます。

The screenshot shows a chat window with several messages and a user input area. Annotations point to specific features:

- 現在のユーザー数表示**: A badge in the top right corner shows "22 人" (22 users).
- メッセージ表示部**: The chat history, where messages are color-coded: moderator messages are highlighted in light red, and user messages are highlighted in light gray.
- メッセージの削除**: A "削除" (Delete) button next to a message sent by the user "ゲスト3".
- ユーザー名入力エリア**: The input field at the bottom, currently containing "名前 ▶ ゲスト3".
- メッセージ入力エリア**: The text input area for sending messages.

Additional text in the screenshot includes:

- 11月18日 10:52 司会進行: まもなく開会いたします。
- 11月18日 10:54 ゲスト1: 本日はよろしくお願ひします！
- 11月18日 10:55 ゲスト2: よろしくお願ひいたします。
- 11月18日 11:00 司会進行: これより開会いたします。
- 11月18日 11:01 司会進行: ご質問のある方はこちらへどうぞ。
- 11月18日 11:16 ゲスト1: とても興味深い内容でした！
- 11月18日 11:20 ゲスト3: 本製品の特徴は何でしょうか？
- 11月18日 11:25 ゲスト4: こいつ\*\*\*だろ
- 11月18日 11:43 司会進行: ご参加ありがとうございました。本日の資料は <https://uliza.jp> から入手いただけます。

発言するには名前を入力して入室をクリック

名前 ▶ ゲスト3 入室

NGワード設定によるフィルタ適用例

メッセージを入力し Enter キーで送信

## 埋め込みコードの発行

管理画面から取得できる埋め込みコードを使用することで、任意のWebページにチャットを設置できます。チャット画面は親要素のサイズに合わせて表示されます。特定のサイズに固定するには、iframe要素のwidth属性およびheight属性の値を適宜修正してください。

い。

## クエリパラメータの使用

iframe要素のsrc属性のURLに以下のクエリパラメータを追加することができます。なお、クエリパラメータの値はURLエンコードする必要があるので注意してください。

クエリパラメータ	説明
username	ユーザー名を指定します。ユーザー名を指定すると、チャット画面ではユーザー名入力エリアが表示されず、最初からメッセージ入力エリアが表示されます。指定できるユーザー名（URLエンコードする前の文字数）は最大50文字までです。
userid	ユーザーIDを指定します。ユーザーIDはチャット画面には表示されず、管理画面のメッセージ履歴画面から確認することができます。ユーザーIDにユーザー毎で一意になる値を指定することで、ユーザーを一意に区別することができます。指定できるユーザーID（URLエンコードする前の文字数）は最大50文字までです。

以下にクエリパラメータを使用した埋め込みコードの例を示します。

```
<iframe
  width="100%"
  height="100%"
  frameborder="0"
  marginheight="0"
  marginwidth="0"
  allowtransparency="true"
  src="https://sidetalk.jp/?room=01234567-89ab-cdef-0123-456789abcdef&username=Guest1234&userid=Guest1234"
></iframe>
```

## 埋め込みコードを設置できるドメインの制限

埋め込みコードを特定のWebサイトのドメインだけに設置できるように設定できます。これにより、チャットが外部サイトなどに意図せず転載されるなどのリスクを軽減できます。

## モデレーション

ULIZA Sidetalkでは一般ユーザーに対して以下の検閲機能を使用できます。

### メッセージの削除

モデレーターは任意のメッセージを削除できます。メッセージを削除すると、ルームに接続しているユーザーのチャット画面からも削除されますが、送信者本人のチャット画面からだけは削除されません。また、メッセージ履歴からも削除されるため、管理画面からエクスポートできるCSVファイルにも残りません。

### NGワードやURLの送信の規制

ユーザー名またはメッセージ本文に含まれているNGワードやhttp(s)://から始まるURLを以下のいずれかの方法で処理できます。

- NGワードやURLを「\*\*\*」に置換して送信  
NGワードやURLを「\*\*\*」に置換して配信します。なお、メッセージ履歴には「\*\*\*」に置換された文字列が保存されるため、置換前の文字列を知ることができません。
- NGワードやURLを含むメッセージの送信を禁止  
NGワードやURLの送信を禁止します。送信者本人の画面にはメッセージを送信できなかったことについてのアラートが表示されます。メッセージは配信されず、メッセージ履歴にも残りません。
- NGワードやURLを含むメッセージを送信者のみに表示  
NGワードやURLを含むメッセージを送信者本人のみに表示します。送信者本人には送信されたように見えますが、同じルームに接続している他のユーザーには配信されず、メッセージ履歴にも残りません。

なお、NGワードとの照合時に半角英字の大文字／小文字は区別されません。

## クールダウン時間

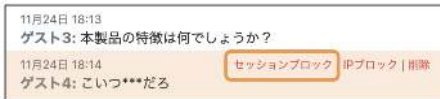
メッセージを送信したあと、一定時間は次のメッセージを送信できないように設定できます。クールダウン時間内に次のメッセージを送信しようとすると、チャット画面にエラー「短時間での連続投稿はできません」が表示され、送信できません。

## 同一メッセージの連続送信を禁止

本文の内容が同じであるメッセージを2回以上連続して送信できないように設定できます。同一メッセージを連続送信すると、2回目以降は（送信者本人には送信されたように見えますが）同じルームに接続している他のユーザーには配信されず、メッセージ履歴にも残りません。

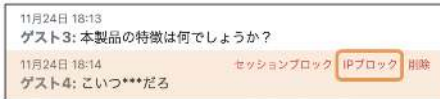
## セッションブロック

特定のユーザーのセッションをブロックできます。ブロックされたユーザーがメッセージを送信すると、（送信者本人には送信されたように見えますが）同じルームに接続している他のユーザーには配信されず、メッセージ履歴にも残りません。なお、ブロックされても他のユーザーのメッセージを受信することは可能です。また、セッション単位のブロックのため、ページを再読み込みするとブロックが解除されます。セッションブロックを行うには、管理画面またはモデレータ専用画面で、対象のユーザーが送信したメッセージにマウスオーバーすると表示される「セッションブロック」のリンクをクリックします（下図）。



## IPアドレスブロック

特定のユーザーのIPアドレスをブロックできます。ブロックされたIPアドレスからメッセージを送信すると、（送信者本人には送信されたように見えますが）同じルームに接続している他のユーザーには配信されず、メッセージ履歴にも残りません。なお、ブロックされても他のユーザーのメッセージを受信することは可能です。また、IPアドレス単位のブロックのため、本来ブロックの対象ではない別のユーザーまでブロックされる場合があります。IPアドレスブロックを行うには、管理画面またはモデレータ専用画面で、ブロック対象のユーザーが送信したメッセージにマウスオーバーすると表示される「IPブロック」のリンクをクリックします（下図）。



## ユーザー接続数の制限

ULIZA Sidetalkではルームに接続可能なユーザー数について上限を設けています。アカウントレベルの上限とルームレベルの上限があり、どちらか一方でも上限に到達すると一般ユーザーはルームに接続できなくなります。

- ルームレベルの上限は、ルーム設定画面でルームごとに設定可能な上限です。これを超過すると、満室である旨のエラーが表示され、チャット画面は表示されません。ただし、モデレータとしてアクセス（管理画面またはモデレータ専用画面からアクセス）している場合、上限を超えてルームに接続できます。
- アカウントレベルの上限は、ULIZAプロダクトアカウント内にあるすべてのルームの実際のユーザー接続数の合計に対して適用される上限です。現在の上限を確認するには、管理画面右上のログインIDをクリックすると表示されるメニューから「アカウント設定」をクリックし、「サービス利用制限」の項目を確認してください。モデレータとしてアクセス（管理画面またはモデレータ専用画面からアクセス）している場合であっても、この上限を超えてルームに接続することはできません。

## 匿名チャット

ULIZA Sidetalkではユーザー名を収集および表示しない匿名チャットを使用できます。匿名チャットを有効化すると、チャット画面にユーザー名入力エリアが表示されなくなり、ユーザー名を指定できなくなります。埋め込みコードのURLのクエリパラメータからもユーザー名を指定できません。

また、チャット画面のメッセージ表示部にユーザー名が表示されなくなり、メッセージ履歴にユーザー名が記録されなくなります（モデレータかどうかは記録されます）。

なお、匿名チャットを有効化した場合でも、モデレータが送信したメッセージは明るい赤色の背景色でハイライト表示されるため、一般ユーザーとは区別されます。

## 外観のカスタマイズ

ULIZA Sidetalkのチャット画面にカスタムCSSを適用することで、外観をカスタマイズできます。なお、CSSの記述内容によってはチャット画面のレイアウトを崩す場合があるため、十分にご留意ください。以下にカスタムCSSの設定例を示します。

```
/* モデレータが送信したメッセージ */
.message.moderator {
  background-color: lightgreen; /* 背景色をlightgreenに設定 */
  font-weight: bold;          /* テキストを太字に設定 */
}

/* 自分が送信したメッセージ */
.message.self {
  background-color: lightblue; /* 背景色をlightblueに設定 */
}
```

## ルームのオープン／クローズ

ULIZA Sidetalkのルームには下表に示す通り「オープン」と「クローズ」の2種類の状態があります。

状態	説明
オープン	一般ユーザーとモデレータがメッセージを送信できる状態です。
クローズ	モデレータのみメッセージを送信できる状態です。

管理画面のダッシュボード画面からルームの状態を変更できます。状態を変更すると、直ちに一般ユーザーのチャット画面に反映されます（一般ユーザーがページを再読み込みする必要はありません）。ルームをクローズすると一般ユーザーは直ちにメッセージを送信できなくなります。ルームをオープンするとメッセージを送信できるようになります。

## アンケート機能

ULIZA Sidetalkの特定のルームに接続しているユーザーに対してアンケートを実施できます。管理画面からアンケートを作成して回答受付を開始すると、直ちにユーザーのチャット画面に質問文と選択肢が表示されます。その後、回答が締め切られると、集計結果が直ちにチャット画面に表示されます。なお、集計結果は非公開とすることも可能です。

アンケートを作成するには、管理画面のアンケート機能画面で「アンケートの作成」ボタンをクリックし、質問文や選択肢などの必要な項目を設定します。「今すぐ開始」ボタンをクリックすると、アンケートの登録と同時に回答受付も開始されます。「あとで開始」ボタンをクリックすると、アンケートの登録だけがされ、任意のタイミングで回答受付を開始できます。

回答受付が開始されていないアンケートは編集することができます。これにより、誤字の訂正などができます。

アンケートの回答受付を開始すると、チャット画面に下図のようなアンケートが表示されます。回答を受け付けている間、管理画面では現在の投票状況をリアルタイムにモニタリングできます。

新製品の価格はどうですか？ ×

高いと思う

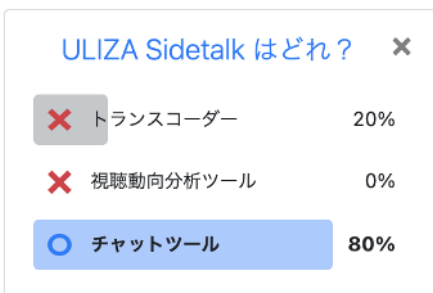
適正だと思う

安いと思う

管理画面で「回答締切」ボタンをクリックすると、チャット画面に下図のような集計結果が表示されます（自動締切時間を設定している場合でも、自動締切を待たずに回答を締め切ることができます）。過去に実施したアンケートの結果は、管理画面のアンケート機能画面でいつでも確認できます。



「集計結果画面に正解／不正解を表示」を有効化すると、各選択肢に正解／不正解が表示されます。これにより、アンケート機能をクイズのように使用することも可能です。



集計結果画面には得票率だけでなく、得票数や得票数と得票率の両方を表示することもできます。

管理画面のアンケート機能画面から過去に実施したアンケートの結果をCSV形式（文字コードUTF-8）でエクスポートできます。これにより、結果をまとめて確認することができます。なお、エクスポートされるCSVファイルは行ごとにアンケートの選択肢が対応しています。

## モデレータ専用画面

モデレータ専用のチャット画面です。モデレータ専用画面では、任意のメッセージを削除したり一般ユーザーをブロックしたりできます。モデレータ専用画面から送信したメッセージは明るい赤色の背景色によりハイライト表示されます（色はカスタムCSSによりカスタマイズできます）。モデレータ専用画面のURLは管理画面から取得でき、そのURLを知っていれば、ULIZA Sidetalkの管理画面にログインできなくてもモデレータ専用画面を使用できます。なお、モデレータ専用画面をiframeタグで外部サイトに埋め込むことはできません。

## メッセージ履歴のエクスポート

管理画面のメッセージ履歴画面から、すべてのメッセージ履歴をCSV形式（文字コードUTF-8）でエクスポートできます。エクスポートされるCSVファイルには以下の列があります。

列名	説明
timestamp	メッセージ送信日時



列名	説明
type	ユーザー種別 (guestは一般ユーザー、moderatorはモデレータを表します)
username	ユーザー名
text	メッセージ本文

## メッセージ履歴の消去

---

管理画面のメッセージ履歴画面から、すべてのメッセージ履歴を消去できます。これを実行すると、そのルームに接続しているすべてのユーザーのチャット画面からも直ちにすべてのメッセージが削除されます。

# 管理画面の使い方

本章では、ULIZA Sidetalkの管理画面について記述しています。

弊社より案内する情報に従い認証情報を入力し、ULIZA Sidetalkの管理画面にアクセスします。最初に表示されるルーム一覧画面で任意のルーム名をクリックするか、ルームを新規登録すると以下の画面が表示されます。

The screenshot shows the management interface for a room named "仕様説明会". On the left is a sidebar with navigation items: ① 全てのルーム, ② ダッシュボード, ③ 埋め込みコード, ④ メッセージ履歴, ⑤ アナリティクス, ⑥ アンケート機能, ⑦ 設定. The main area shows the room's current status as "オープン" (Open) with a "クローズ" button. The chat history includes messages from the host and guests. On the right, there are statistics for "現在のユーザー数" (5/100) and "メッセージ総数" (9). Below these are two line graphs: "ユーザー数" and "メッセージ送信数", both showing a sharp increase at 12:05 am. A "モデレータ用 URL" is provided for moderation, along with "URL をコピー" and "QR コードを表示" buttons.

管理画面の各ページの名称と機能は下表の通りです。なお、ルーム一覧画面では②～⑦は表示されません。ルーム一覧画面で任意のルーム名をクリックするか、ルームを新規登録すると②～⑦が表示されます。

画面名称	説明
① ルーム一覧画面	すべてのルームの一覧を表示します。任意のルーム名をクリックするとそのルームのダッシュボード画面に移ります。また、ルームの削除ができます。
② ダッシュボード画面	ルームの状態（オープン／クローズ）を変更したり、モデレータとしてメッセージを送信したりできます。また、モデレータ専用画面のURLを取得できます。
③ 埋め込みコード画面	チャットを表示するための埋め込みコードを取得できます。
④ メッセージ履歴画面	メッセージ履歴の表示やCSVエクスポート、消去が実行できます。
⑤ アナリティクス画面	ルームのユーザー接続数やメッセージ送信数の推移を確認できます。
⑥ アンケート機能画面	アンケートの開始や回答締切などの操作のほか、過去に実施したアンケートの集計結果の確認ができます。また、アンケートの編集や削除ができます。
⑦ 設定画面	ルームの各種設定の確認および変更ができます。

# ULIZAプロダクトアカウントとの連携について

本章では、ULIZA SidetalkとULIZAプロダクトアカウントの連携に関する事項について記述しています。ULIZAプロダクトアカウントについてはULIZAプロダクトアカウントUser Guideを参照してください。

## 権限設定

ULIZAプロダクトアカウントの設定により、登録したサブアカウントがULIZA Sidetalkにおいて実行可能な操作権限を制限できます。設定可能な操作権限とその詳細を以下に示します。

分類	権限	説明
取得系	ルームの取得	ルームの一覧を取得する操作を許可します。
登録系	ルームの登録	ルームを登録する操作を許可します。
更新系	ルームの更新	ルームを更新する操作（ルームのオープン／クローズ、メッセージ履歴の消去、アンケートの開始や回答締切を含む）を許可します。
削除系	ルームの削除	ルームを削除する操作を許可します。

### 補足

マスターアカウントが持たない操作権限をサブアカウントに付与することはできません。マスターアカウントの操作権限を変更する必要がある場合、弊社までお問い合わせください。

## サービス利用制限

ルームの最大登録可能数やアカウントレベルのユーザー接続数の上限はULIZAプロダクトアカウントごとに異なります。現在の制限はアカウント設定画面で確認できます。制限を緩和する必要がある場合、弊社までお問い合わせください。

# トラブルシューティング

本章では、トラブルが発生したときの対応方法について記述しています。

## 一般的なトラブル

---

### メッセージを送信したが同じルームに接続している別のユーザーに配信されない

- ユーザーの通信環境によっては、メッセージの送信に失敗する可能性があります。
- 同一メッセージの連続送信が禁止されている場合や、ユーザーがブロックされている場合、メッセージが同じルームに接続している別のユーザーに配信されない場合があります。
- NGワードやURLを含むメッセージを送信者のみに表示する設定にした場合、メッセージが同じルームに接続している別のユーザーに配信されない場合があります。
- 非常に多くのメッセージが短時間に送信された場合、一部のメッセージはユーザー全員には配信されない場合があります。ただし、配信されなかったメッセージも、メッセージ履歴には保存されます。

### NGワードや同一メッセージの連続送信禁止、URLの送信禁止が機能しない

- モデレータが送信したメッセージ（管理画面またはモデレータ専用画面から送信したメッセージ）にはこれらの検閲機能は適用されません。

## それでも解決しない場合は

---

内部エラーが発生した場合や上記の解決策を実行しても解決できない場合、弊社までお問い合わせください。

# 改版履歴

版	改版日	改版内容
1.6.0	2022/8/8	ユーザーIDに関する記述を追加しました。
1.4.0	2022/3/22	匿名チャットに関する記述を追加しました。 アンケートの編集に関する記述を追加しました。
1.3.0	2021/8/31	モデレーションのNGワードやURLの送信の規制に「NGワードやURLを含むメッセージを送信者のみに表示」に関する記述を追加しました。
1.2.0	2021/8/10	アンケート機能に関する記述を追加しました。 モデレーションに関する記述を追加しました。
1.1.0	2021/3/31	アンケート機能に関する記述を追加しました。
1.0.0	2020/11/24	初版